



こさがわちょう

第151号

令和4年10月24日

# 議会だより

編集発行  
和歌山県

古座川町議会  
TEL 0735-67-7904  
FAX 0735-72-1858



池野山のさがり

## 令和4年9月定例会（9月6日～9月29日）

決算審議、条例 ..... 2～4ページ

令和4年度補正予算 ..... 5～6ページ

一般質問に7議員 ..... 7～14ページ

その他、編集委員会より ..... 15～16ページ



## 令和3年度決算、令和4年度補正予算などを審議

古座川町議会は9月定例会を開き、執行部から提案された令和3年度決算認定8件、令和4年度補正予算8件、条例関係2件、報告1件、その他2件を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。主な議案審議について要約して掲載しています。

### 一般会計歳出

# 34億9657万円

### 決算審議

#### 監査意見書

一般会計及び特別会計の健全化判断比率、資金不足比率及び算定の基礎となる事項記載書類は、適正に作成されていると認められる。

#### 歳入

**問** 国有住宅敷地とはどこにあるのか。

**答** 高池地内で4筆ある。

**問** 国有住宅敷地に対する7800円の収入とは何か。

**答**

国有資産等所有市町村交付金法に基づき、当該固定資産を所有する国または地方公共団体以外の者が、使用している固定資産に対して交付される。

#### 歳出

#### 総務費

**問**

ふるさとバス運行委託料が、2850万円計上されている。昨年度は約3000万円の計上。減額になった理由は何か。

**答**

令和3年度は修繕料を町負担に変更し、その分減額した。

**問**

ふるさとバスの経年と走行距離はどうか。また買い替え計画は。

**答**

バスの走行距離は84万km。バスの経年は13年目に入っており、故障と修理が多くなってきたので4年度に買い替え予定。

#### 農林水産業費

**問**

森林機能等回復整備事業補助金について、どういうことに使われているのか説明されたい。

**答**

内訳については、間伐事業で3599万円。作業機能回復事業で、路面整備ということで100万円支給している。

**問**

多面的機能支払事業交付金68万円は何を指しているのか。又、古座川地域農業再生協議会のトラクターなどを借りている方が「つばさ福祉会」「エコ工房四季」のみとなっているが、古座川町内において貸し出しに対する周知はされているのか。

**答**

多面的機能支払事業交付金は、農地の多面的機能の維持、向上を目的とする活動をおこなう団体に対し交付、現在潤野地区、大柳地区、小川椎平地区の3地区へ交付しており、事業期間は5年間である。

**問**

協議会の中で機械を保有し、協議会員や団体の方にも貸し出している。

(森林の所有者に対する)意向調査業務はどこに委託しているのか。



ふるさとバス



立合川

答

森林組合へ委託している。

経営管理権集積計画

作成業務というのほどここに委託して、どんな計画を立ててもらっているのか。

答

経営管理権集積計画は、今度の経営管理制

度の中で、どのような形で管理していくかという計画であり、たとえば市町村にゆだねるなどの計画である。令和3年度は宇筒井地区を実施した。委託先は南紀森林組合である。

問

林業退職金促進事業補助金の内容について説明されたい。

答

林業に係る特定業種退職金共済契約の成立を促進する事業に要する経費に対し、補助金を交付している。補助金は被保険者一人につき、事業対象掛金総額に、県20%、町20%の補助となっている。

### 商工費

問

地域戦略アドバイザー

1報償の予算が52万円

で支出額17万円になった理由は、またどのような戦略なのか。

答

アドバイザーとして2名を3回予定していたが2名で1回となった。内容はぼたん荘の経営分析やキャンプ地検討のアドバイスである。

問

地域戦略アドバイザーは、どのような分野の方で、こういった効果が出ているのか。

答

経営戦略の専門家だと認識している。今後のぼたん荘の経営や、キャンプ場の計画に役立てていきたいと考えている。

### 土木費

問

道路維持管理委託料が726万円計上されている。この中で町道の草刈りに使われた経

費の額はどれだけか。

答

委託料726万円のうち草刈り業務については、449万円となっている。

問

令和2年度と比較すれば3年度は増えているのか減っているのか。

答

令和2年度については、417万円となっており、平井上地玉野川線が工事のため草刈りは実施していない。3年度は実施した。

問

業者との契約の形態はどのような形なのか、そういう形態はいつから続いているのか。

答

例年、一者と契約しているというふうに聞いている。かなり長い期間、20年か、もっと前からそういう形で来ていると聞いている。

問

令和3年度の草刈りの路線数と延長kmはどれだけか。

答

発注形態について私の認識では、森林組合が受けてそれを各地区に下請けとして発注し、それぞれの地区が自らの地区内の道路の草を刈っている。こういう形態が何十年も続いてきているように思うが、それで間違いないか。

問

令和3年度の延長については約75kmで41路線を森林組合へ発注している。(森林組合は)場所によっては地区に



討論

討論なし

採決

全会一致で認定

令和3年度 一般会計決算					
歳入40億8,007万円			歳出34億9,657万円		
経常収支比率	76.2% (昨年度は81.7%)				
地方債現在高 (借金)	26億6,208万円 (昨年度より4,603万円の減)				
基金合計 (貯金)	34億6,476万円 (昨年度より1億8,485万円の増)				
歳入・歳出の主なもの (単位：万円)					
歳入	金額	対前年度比	歳出	金額	対前年度比
町税	2億474	△ 270	人件費	6億2,193	1,832
地方譲与税	9,441	44	物件費	5億9,002	△ 2,900
地方消費税交付金	5,904	378	維持補修費	2億3,897	1億225
地方交付税	20億3,447	1億9,152	扶助費	1億4,072	△ 1,546
国庫支出金	5億3,332	△ 2億6,959	補助費等	5億8,990	△ 2億562
県支出金	1億9,844	1,377	公債費	3億4,620	△ 284
繰入金	2,805	△ 1,426	積立金	2億1,291	1億937
繰越金	4億8,212	2,465	繰出金	3億124	△ 1,111
諸収入	5,909	2,253	普通建設事業費	3億4,285	1億2,318
町債	2億9,176	1億143	災害復旧費	9,706	△ 8,362

**条例の改正**

職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

令和4年の人事院規則：職員の育児休業等の一部改正：に伴い、町の育児休業に関する条例の一部を改正するもの。

「非常勤職員の子が1歳6カ月到達するまで、引き続き採用又は更新の見込みがある場合に、育児休業を取得することが可能」を「出生の日から57日の末日



から6カ月を経過する日まで引き続き採用又は更新の見込みがある場合に育児休業を取得することが可能」に改める。

又、育児休業取得の開始時期が、1歳又は1歳6カ月に限定されていたが開始時期を柔軟にするように改めるもの。

問 「次のいずれかに該当する非常勤職員」を、

「非常勤職員であつて、次のいずれかに該当するもの」に変えるということであるが、現行と変わらないのではないのか。

答

今までは、会計年度任用職員と再任用短期時間勤務職員が対象であったが、任期付きの職員も取得できるようになる。

古座川町議会議員及び古座川町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例

公職選挙法施行令の一部改正により、自動車の借入れ及び燃料代金の限度額、選挙運動用ビラ及びポスター製作単価と、選挙運動に関する公営単価の限度額を引き上げるもの。

問

公費負担限度額及び支払い手続きの中で、「銭」と言う表現がある。なぜ「銭」という表現が使われているのか。

答

上位法の改正に伴う条例の改正であり、国の法律の表現に従った。



一般会計補正予算(第3号)  
**地方交付税など**  
 1億2513万円を追加

歳出

民生費

問

複合センターは先の大洪水で水につかったが、今回は配慮をしているのか。取り壊して補助金で建て替えることはできなかつたのか。

外溝工事、フェンスと駐車場、水道の引き込みなどがあり、単価は高くなっている。公共工事は国土交通省の公共建設工事積算基準資料に沿って計算するので、一般住宅と比べて割高になる。

答

予定されている。坪単価が高く、盛土の上の工事となるが、地震などへの対策はできているのか。

衛生費

問

医師住宅建設工事が

シロアリについては補助制度がなく、議員が地元を説得する前提で、県や国へ陳情し実現してきた。当初の構想

答

アメリカカンザイシロアリの駆除については、補助金から負担金に代わっている。なぜか。

問

内閣府の活用事例に、コロナ収束を見据えた観光コンテンツの整備メニューがある。コロナ交付金を使った住民への支援は、給付金、支援金、商品券などいろいろあり、観光トイレは対象となる事業である。

答

松根の公衆トイレをコロナ対策のお金から出しているが、その収束がわからない中、町民に使ったほうがよいのではないか。

商工費

問

は実現できず、こちらが頭を下げて謝罪する必要がある。理解してもらいたい。

土木費

問

町道維持管理報償費が50万円計上されている。町民から、今年は草刈りが大幅に減っているという指摘がある。報償費の内容は何か。

答

例年のように地区などが草刈りをしてもらっているとかがあり、そこへ支払うお金である。

災害復旧費

問

大柳高瀬線の土砂崩れで、6月25日から2カ月たって、補正されているのはなぜか。

答

災害復旧工事の認定ができないか、県と協議していたが、要件に当てはまらず、事務が手間どり、今回計上した。

答

て決着すればよかったのではないか。

答

10月29日からの個別接種と、25日以降の12歳から60歳未満の方の日程は決定している。11月半ば以降についてはワクチンの入荷待ちである。

民生費

問

コロナウイルスワクチン接種の日程は。

歳出

一般会計補正予算(第4号)



事務を早期に進め復旧に努めたい。

答

山の保水量の低下などにより、崩落は増える可能性があり、早期の対策をお願いしたい。

教育費

問

特別支援教室の設計管理に対して、どんなチェック体制を取るのか。

答

業者からの相談もあり、確認して進めていく。

農林水産業費

問

林道ムジ屋敷線の災害復旧工事に係る測量設計業務を計上するもの。

歳出

一般会計補正予算(第5号)

林道ムジ屋敷線の災害復旧工事に係る測量設計業務を計上するもの。

## 一般会計補正予算（第3号） 歳出の主なもの

総務費		
戸籍住民基本台帳費	戸籍システム改修業務委託料	634万円
民生費		
社会福祉総務費	工事請負費（複合センター改修工事）	3,141万円
障害者福祉費	返還金	2,559万円
保育所費	工事請負費（高池保育所外部塗装改修工事）	1,300万円
衛生費		
診療所費	工事請負費（医師住宅建設工事）	3,656万円
農林水産業費		
山村振興対策事業費	補助金（町単独山村振興対策事業）	200万円
商工費		
観光費	工事請負費（松根公衆トイレ新築工事）	1,200万円
土木費		
道路維持費	工事請負費（道路維持及び、塗装補修費）	954万円
消防費		
災害対策費	防災設備移設業務委託料（三尾川中村地区）	71万円
教育費		
学校管理費	工事請負費（古座中学校設備改修工事）	180万円
災害復旧費		
公共土木施設単独災害復旧費	災害復旧工事（大柳高瀬線）	2,200万円

## 一般会計補正予算（第4号） 歳出の主なもの

衛生費		
予防費	コロナウイルスワクチン接種委託料など	488万円
教育費		
学校管理費	委託料（特別支援教室改修工事設計管理業務）	49万円

## 一般会計補正予算（第5号） 歳出の主なもの

農林水産業費		
林道事業費	委託料（林道測量調査設計業務）	300万円



## 一般質問

# みんなの願いを町政に

### 7議員の質問事項は、次のとおりです

#### 洞 佳和 (8ページ)

- ・町道の草刈りについて
- ・統一協会、安倍元総理の国葬と町長、教育長の政治姿勢について
- ・移動投票所の設置と公営掲示板

#### 淡佐口 幸男 (9ページ)

- ・ぼたん荘の経営をどう改善して行くのか
- ・古座川の河川敷(河原)の踏み荒らし防止策を
- ・川口・明神の一部地区簡易水道水の水温の改善対策を
- ・耕作放棄地の管理の促進を

#### 櫻原 貴子 (10ページ)

- ・古座川町の今後の農業の展望は
- ・潤野地区崩落の復旧計画について
- ・宇津木地区の水道に塩水が混入していることへの対策は
- ・空き家対策

#### 谷 孝士 (11ページ)

- ・町道(潤野)の災害復旧の申請を取り下げたのは何故か
- ・町道の草刈り発注基準は
- ・工事契約書は何の為に交わすのか

#### 中田 善和 (12ページ)

- ・日本オオサンショウウオの会全国大会招致について

#### 大屋 一成 (13ページ)

- ・町長の政治姿勢を問う
- ・町道改良について
- ・町道の維持管理について
- ・町道の橋梁工事について
- ・マイナンバーカードの取り組みについて
- ・高等学校など通学費補助について

#### 瀧口 定延 (14ページ)

- ・マイナンバー交付率と今後の促進
- ・定住センターの跡地利用対策
- ・町道維持管理
- ・庁内意識改革、人材育成に「報・連・相」をどう指導していくか
- ・職員提案規程、提案制度の実施

### 一般質問とは

一般質問は、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針等について説明を求め所信をただす、議員固有の権能として許されているものです。

質問したい議員は、自分の日常活動や考え方に基づき、町の抱える課題についてあらかじめ質問内容を通じておきます。

質問形式は古座川町議会では、質問回数が3回までと制限されている代わりに時間制限の無い方式と、一問一答で質問回数に制限はないけれども時間が70分と制限されている2つの方式があり、そのどちらかを議員が選ぶことができます。

議案に対する質疑は議題外にわたったり、自分の意見を言うことはできませんが、一般質問は提案したり自分の意見を言うことができます。

なお、議会だよりの原稿は、一人約1260字以内にまとめることになっているため、全ての質問内容が掲載されているとは限りません。





# 今後のぼたん荘の経営を どう改善するのか

淡佐口 幸男



ヤンプサイトなどの宿泊施設構想について、2021年1月の学習会で説明されたが、その後の進捗状況は。

**町長**

基本的な構想案は計画している。本年度予算で測量調査業務費を計上、実施に向けて準備をおこなっている。

**質問**

**質問**  
3月議会において、ぼたん荘の客室を改修が出来ないか検討し、より収益性の高い施設に改修整備を図りたいという回答を頂いたが、その後の進捗状況は。

**町長**

本年4月以降客室の一部を個室に改修できないか検討し、幾つかの改修案は作成済み。

今後の経営状況を確認しながら、改修時期や改修後の経営方法について、経営者と協議を継続する必要がある。

**質問**

ぼたん荘裏の用地を買収し、コテージやキ

ものであると認識するが、現在の経営状態を踏まえ、今後の経営方針については経営者と十分協議を重ねていく。

## 簡易水道水の 水温改善対策

平成25年26年度に、水道未普及事業で布設した、古座川町簡易水道（川口・明神の一部地区）の夏場の水温が非常に高く、住民が迷惑をこうむっている。

**町長**

このままでは収入は伸び悩み、年度末に大きな赤字が予想される稼ぐ事の出来る施設にしていくために、今後の経営改善策は。

**町長**

コロナウイルスの影響も勘案し当初2000万円の指定管理で経営委託しているが、経営者からは、9月以降人員不足による売り上げの減少が想定されるという話も聞いている。人員確保や経営改善は経営者の努力による

域の末端はおおむね同様の状況であった。何年か前に明神橋へ設置している水道管へ保温材を設置してほしいという要望があり、設置したが水温を下げることが出来なかった。

各簡易水道において、日当りなど環境は異なるが、夏場の気温上昇が原因であり、対策については非常に困難であると考えている。

**質問**

受益者であり、費用の負担者である需要者の視点に立ち、課題を整理し、需要者に対し今後の対応の方向性を示していく必要があるのではないか。

**建設課長**

苦情に対し原因調査などの対応もして来たようであるが、解決されていない。今後も原因を究明し改善対策を講ずるべきではないか。

**町長**

夏場の水温が高い事については認識している。各簡易水道の水温を調査したが、給水区

## 耕作放棄地の管理 の促進について

農業委員会が窓口となり町内回覧で地権者

へ周知されているが、地権者が町外に居住している場合は対処出来ていない。

農地などの放置は隣接の住民に迷惑をかけるケースも少なくはない。個人から地権者への管理要望はトラブルが発生することもあり、町政が窓口となつて町外居住の地権者へ耕作放棄地の管理を促すことは出来ないか。

**町長**

農業委員会より回覧などによってお願いし

ているが、町外へ居住されている方に対し周知が行き届かない場合もある。近年同様の相談が農業委員会事務局へも届いており、本年9月の農業委員会の総会において、相談があった場合には個別に耕作放棄地の適切な維持管理についての文書、あるいは農地の中間管理機構を通じた賃借などの制度の照会文書を送付することとした。（この文章は本人がまとめたものです）



ぼたん荘フロント

# 農業とライフラインに

## 強い古座川町に

檜原 貴子



### 作物のできる 土地は古座川 町の宝である

指導員は東牟婁振興局に配置しており、地域振興課に連絡いただければと考えています。

#### 質問

日本の食料自給率は37%。マスクのような工業製品は急いで作れるが米や野菜など農作物はすぐに作れるわけではない。土作りに年月がかかる。田畑には洪水など災害から町を守る役割もある。

近い将来やってくる食糧危機に強い町として町産町消を提案する

#### 地域振興課長

町の米を町民で食べていくには仕組み作りが必要になってくる。アイデアをいただきたい。ながら考えていきたい。

#### 町長

県との連携を強化し、休耕地の有効利用や新規就農者の円滑な農地取得への配慮、農機具の購入の補助などに取り組んでいる。



### 潤野地区崩落について 対応が遅すぎないか

#### 質問

大柳高瀬線で崩落があり町道が全面通行止めとなっている。9月6日によくやく一般会計補正予算で2200万円計上されてきた。復旧の遅れに不満の声が起こっている。進捗状況は。

#### 町長

6月25日土砂崩れが



塩分濃度測定器

### 宇津木地区の水道に 塩水混入への対策は

緊急性の伴うものについては専決なり臨時議会をお願いするようやっています。

#### 町長

増水時ではなく渇水

発生し災害復旧事業の採択は困難で7月27日町単独事業を進めることになった。

#### 質問

なぜ補正予算まで42日もかかるのか。なぜ臨時議会なり専決処分をおこなって復旧工事にかかる。そのような考えはなかったのか。

時に海水が上ってきて塩水が混ざることがあるとのことで町の対策は

#### 町長

今年3月に宇津木地区から相談があり測定した結果、基準値より高い数値だった。塩分濃度測定器を購入した。

7月14日に地区とも共有済みで、しっかりと対応していきたい。

#### 議員

今回の問題は施設の老朽化ではなく不測の事態である。とくに宇津木地区は若い世代が他府県から沢山移住されていて大変有望な地区である。町民の健康被害はもちろん古座川全体の信頼をおとすことにもなる。根本的対策を要求する。

### 空き家対策について

七川地区においては七川ふるさと協議会で空き家チームを結成し、区町会長や地域おこし協力隊の方たちが一軒

一軒空き家を回り物件情報を七川地区を7地区に分けて区費や水道代ガス会社など細かく調べ上げている。

町全体の空き家対策はすすんでいるのか。

#### 町長

空き家バンクを設置し10年で36件あり15件成立している。現在登録されている物件は改修の必要があるものがほとんどである。補助事業を活用して、移住を希望される方の負担を軽減するよう取り組んでいる。

#### 議員

空き家になって何年もたつてからでは修復が必要。空き家予備軍のうちにアンケートをとるのはどうか。いずれ子供が帰ってくるのか、自分がいなくなったら誰も住む予定がないので借り手を探してほしいなど。

ホームページの空き家紹介もわかりづらい。もう少し具体的な載せ方を工夫するべき。(この文章は本人がまとめたものです)



# 町長の二期目の公約が

## 実行が出来ているか

谷 孝士



町道潤野の災害復旧に対しての申請を取り下げたのはなぜですか。

町長

ご質問にお答えさせていただきます。1点目の町道の災害復旧については、これは6月25日に町道大柳高瀬線で、崩壊がございました。災害復旧事業につきましては県と協議を行ってまいりましたが、雨量等の気象データを検証した結果、災害復旧時での採択は困難であるとのことから、

国費によります災害復旧は断念せざるを得なかったということでございます。

質問

工事契約書は何のために交わすのですか。

町長

工事契約は何のために交わすのかということでございますが、工事契約書につきましては、工事履行のため必要事項を記載して交わす契約文書でございます。



す。地方自治法第234条及び古座川町財務規則71条の規定に基づき締結するものとなっております。

質問

今、町長も話されましたが、工事は難しいと思いますが、私が前に21件分の開示請求をして、その内の2件は契約通りで完了していましたが、残る19件は1回目は工事日数の増で2回目は金額変更、増額で3回目も金額の増で有ります。

建設課長

工事の契約のことについてなんですけども、工事は、契約変更、変更のことやと思うんですけども、訂正というか、変更だと思うんですけども、やはり工事は変更がかなり多くて

変更なしに当初の契約どおりにそのまま終了するという工事は少ないように思います。どうしても現場で施工するにあたり、当初、想定していなかったこととか、そういったことが起こりますもので、

それで必要に応じて変更契約をするものがございます。

質問

私が開示請求を、21件をしました。その内の19件が3回もの変更で有りました。この変更を説明願います。

建設課長

工事は変更が多くて、変更なしに終了することが少ないと思います。（この文章は本人がまとめたものです）



町道大柳高瀬線



## オオサンショウウオで

## 町を宣伝せよ

中田 善和



古座川町は山と川に恵まれた町であります。近年観光が注目され、夏場のキャンプ、溪流、アユ釣りなど、たくさんの人でにぎわっております。人が集まれば、宿泊施設や飲食店など、波及効果も期待できると考えます。この9月3日には自転車のロードレース大会も開催され、賑わったところで

開催に向けて、準備が進んでいるところであり、委員会でできているところであり、この委員会には、古座川ランド、北海道大学をはじめ、町内の団体が多数協力をしております。去る7月には、会則、役員選任、大会の予算などについて話がありました。そこで古座川町として、この大会の開催にどのようなかかわりがあるのか、いくつかの町長の見解をおたずねします。

## 町長

本年7月28日に実行委員会が発足し、大会内容の協議が進められています。本町としては後援という形で協力をしております。本大



会を通じて、自然を中心とした観光資源が多い古座川の宣伝につながればと考えております。

## 質問

団体の予算案では、収入の部で、長寿社会づくりソフト事業交付金という名目で予定し、121万円が計上されております。この10月、11月に来年の予算を決

めなければ、121万円が調達できず、頓挫することになるわけです。

そこで予算、人員について、詳しくお聞かせ願いたい。

## 地域振興課長

予算面については交付金を予定しております。県へ申請する形になります。また、人員については必要に応じて協力していきたいと考えております。

## 質問

高速道路完成を控え、古座川インターの開設も予定されております。

その時にこのオオサンショウウオを宣伝すれば観光の発展につながるかと考えますが、将来に向けてはどうですか。

## 地域振興課長

町にとつても観光PRにつながればと考えています。



オオサンショウウオ  
(※特別な許可をもらって撮影しています。)

## 質問

観光の柱は何かあってもよく、活用できるものはうまく活用すればよいと考えます。桜、カヌー、一枚岩、釣り、そして新しいオオサンショウウオ。来年の開催に向けて準備など、町当局の協力を期待します。今回は2年に1度の開催で、来年、古座川で開催するということです。毎年古座川で開催するわけではなく、1回限りであるので、宿泊もぼたん荘など、

## 地域振興課長

来年初めてというところもあり、大会の開催を見て、また、いろいろなものであれば、継続も考えていきたいと考えております。(この文章は本人がまとめたものです)

1回限りである



# 町長の政治姿勢を問う

大屋 一成



## 町民に説明する責任がある

町道大柳高瀬線（潤野下の谷橋）橋梁工事	
この工事は	
平成30年に	橋梁設計
平成31年（令和元年）に	仮橋設計
平成32年（令和2年）に	橋梁本体工事
という計画であった。	

潤野下の谷橋の橋梁工事は、平成30年から令和2年の橋梁本体工事という計画のもと、平成30年には、橋梁設計

計事業費約997万円（補助金約603万円）平成31年（令和元年）には、仮設橋設計などの事業費約324万円（補助金約197万円）となっている。

一般的に考えると、橋梁本体工事のための事業費であって、本体工事が見込まない場合には、補助金の返還をする必要があるのではないか。

また現在、橋梁工事着工にたいしてどのような取り組みをしているのか。

### 町長

橋梁設計事業などについては、事業はもう既に完了しているのので、補助金の返還は必要ないと考えている。

橋梁着工への取り組みは、令和3年8月に地権者へ連絡をとっていたが、難色を示され

たことにより、現在はその取り組みはしていない。

### 質問

8月10日の委員会の中で副町長は、時期を見て地権者さんに協力を要請の確認を取ってきたと言われているが、どのような形で何回、取り組んだのか。

### 副町長

令和3年のときは、私が直接電話してほしいということ、課長から直接つないでくれということ、電話したら、もう窓口にも出ていただけなかった。

地権者さんとは、もう5、6年の期間、話が詰められないというのは、相手があることですから、もうこれ以上言いたくないので控えさせていただきます。ただ、機会があれば、

そういう話はさせていたいただきたいと思っています。

### 質問

橋梁設計、仮橋などの設計ができていて、何年度を目途にするのか。

### 副町長

一応、社会資本整備総合交付金事業については、令和3年度で終了している。現在、交付金事業での事業計画はない。

### 質問

国から補助金をもらって事業はしないと理解したが、橋梁本体工事をするから、橋梁設計、仮設道などの設計に補助金が入ってきたわけで、それをしないとなると多分、返さなアカんのじゃないか。確認はされたのか。

### 建設課長

この交付金について県とも話をしたが、工事をおこなうのに必要な設計で、設計をしないと用地の幅や橋の床掘幅などが出ないから、そのために必要であつた。

質問  
それはどこで聞いたのか。

### 建設課長

ちよつと名前まであれなんだが、県庁の係の方と話したと記憶している。

### 質問

課長は県庁の係に確認したと言われているが、私は県庁の判断が間違いだと思う。

私が確認した国の判断は、そんな判断ではない。

### 建設課長

どういった判断なのか、わからないがこの工事で、用地場所その

確定するために設計が必要であつたと思う。

### 議員

普通に考えて、ここに橋の本体工事がある。そのために橋梁設計、仮設道設計をした、これには、国民の税金も入っているから、そのままでもいいはずがない。社会資本の交付金は約67%、残りの約33%は町から金がでていて、橋ができなくなつたら、その分は町の損害である。

町民に対する説明責任も出てくる。

（この文章は本人がまとめたものです）

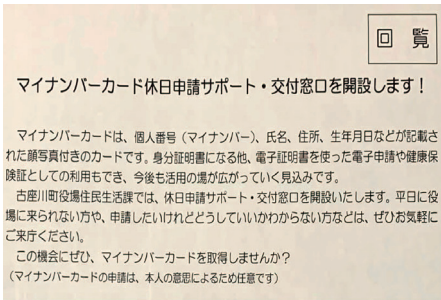


下の谷線（潤野）

# マイナンバーカード

## 交付率と今後の促進

瀧口 定延



政府・総務相は「取得率によって来年度の交付税の算定に交付率を反映する」とある。もし交付率算定で交付税減額対象になると、行政サービスにも影響が出かねない。

**質問** 先日、マイナンバーカード休日窓口開設の回覧したことは、一歩前進だと思いが、さらに地区別、集会場などで交付率アップできないか。

**町長** 確定申告の期間や集会場などで、9カ所実施してきた。今後も引き続き啓発活動に務めていく。

### 定住センター 跡地利用対策

全員協議会にて交流やアウトドア、キャンプ場、民間企業誘致を考えていると説明があった。

**質問** 約3haの広い土地、町民も関心のある所、詳細について質問する。

**質問** 一、用地の整備などどのように考えているか。

**町長** 駐車場などについては町での整備を考えている。

**質問** 二、土地は賃貸にするのか。

**町長** 賃貸契約も含め現在検討段階である。

**質問** 三、住民参加の雇用を考えているか。

**町長** 地元からの要望もあり、事業者選定の中で意向を示していく。

**質問** 四、構想に補助金の企画検討をしているか。

**町長** 補助対象になる部分は要望していく。

**質問** 五、この地は過去に浸水している。かさ上げをすることで、地区民の避難などに共有できないか。

### 庁内意識改革、人材育成に「報・連・相」をどう指導していくか

それぞれの職務は頑



美しかった道路側溝

### 町道維持管理

9月3日にロードレースが開催された。その周回コースの下露、小川町道を職員や関係者によって清掃、側溝も20年ぶりに美しくなった。今後の維持管理について質問する。

**質問** 単価契約も必要だが、町道、林道を含め巡回清掃者の設置を考えるとどうか。

**町長** 幾度となく整備員の常設を考えていたが、実現に至っていない、今後担当課と協議をする。

### 職員提案規程、提案制度の実施

張っているが、上記の意識が薄いのではないかと。仕事の進め方は「報告・連絡・相談」が基本業務の進捗やトラブル発生を早く把握できれば重大なミスも回避できると考える。

**質問** 計画的に講演、研修に参加させることができれば、個の向上に繋がると思うが、考えを伺う。

**町長** 既に採用年数に応じ研修、専門研修も受講している。

### 職員提案規程、提案制度の実施

今後も職員のスキルアップ、モチベーションが上がるべく努めていく。

当町には、立派な規定がある。大いに活用して、審査委員会を立ち上げるべきではないか。

**町長** 今一度周知をおこない提案を奨励し、勤労意欲を向上させたい。(この文章は、本人がまとめたものです)



産業建設常任委員会

令和4年7月25日 町内視察報告

成見川および町内の木材伐採現場の視察に行った。

最初の成見川は、町道の通行止めの関係で、直接現場を見ることができなかった。立合川の伐採現場は、

尾根筋の山肌を切り開き土砂をそのまま捨てる乱暴な作業道の設置に、多少とも林業に携わっているものとしては残念であった。この現場では、林道に流出している土砂を撤去し

ている箇所が6カ所あった。6月議会でも取り上げたので、当局も認



立合川



三尾川

識を改めたのではないかと考える。しかし、林道上に放置したり、土砂をそのまま山に捨てたり、また側溝が埋まったままになっている箇所もある。再考する必要がある。三尾川の現場では山肌が崩落していた。従来の集材機中心の搬出方法から、重機を使った方法への変更にはコ

ストの問題があるのではないか。しかし山を荒らすことは許されない。問題は2つあると考える。1つは、林野庁のガイドラインや県の指針を守らずに作業道をつけることについては、指導を強化することで改善できるのではないか。2つ目は、ガイドラ

インや指針を作って重機での搬出にお墨付きを与えているのではないかとということである。山を守り国土を守るためにも、搬出を集材機中心に戻すべきである。一次産業を基幹産業に位置づければ、林業に携わる皆さんの生活は向上するのではないか。



# 陳情

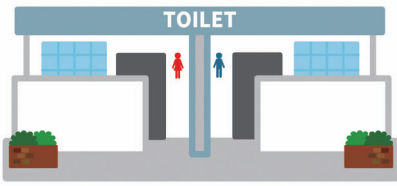
女性トイレの維持及びその安心安全の確保について

## 内容

事業所トイレにおける大原則である「男性用と女性用に区別して設けること」につき女性トイレはすべからく維持し、女性の安心安全という権利法益をまもるよう国に申し入れていただきたい。

## 結果

9月12日総務委員会で反対者多数の為、不採択となったが、本会議では採択となった。



## 反対者

佃奈津代、瀧口定延  
中田善和、淡佐口幸男

## 賛成者

洞佳和、大屋一成  
谷孝士、榎原貴子  
賛成反対者同数の為議長採決により可決。

## 議員発議

提出者 大屋一成  
賛成者 榎原貴子  
不特定多数が使うトイレにおいて独立個室型のトイレで足りるとの設計を助長し、更には男女共用型のトイレで足りるとする傾向を成立・加速させる可能性がある。多くの悲惨な被害を重ねながら闘い女性トイレを設置させてきたものである。

# 討論

## 反対

10人以下の事業所が多い中で女性トイレを分けて設置するとすると多大な費用負担が発生する。  
事業所衛生基準規則

では2021年12月に就業人数から自由に減らすことが可能となっているため独立個室型1個でもよいと改正されている。

## 賛成

10人以下の事業所について現在の制度では男女共用でもよいとなっているが、本提案の趣旨は10人以下であっても男女別にすることの考えである。  
趣旨にあるように男女区別して設置すること、女性の安心安全を守るということで賛成とさせていただく。  
異議なしのため、原案の通り可決。  
【提出先】  
内閣総理大臣  
岸田文雄様  
厚生労働大臣  
加藤勝信様

# 人事案件

農業委員会より提案された農業委員会委員

の任命に同意した。

農業委員

久保勝一氏

1期目

昭和23年生

住所 小川

任期は現農業委員と同じく令和5年7月19日まで。

# 議会日誌

## 《7月》

1日 潤野地区圃場整備事業説明会

5日 議会便り編集委員会

11日

議会便り編集委員会

13日

議会便り編集委員会

25日

産業建設常任委員会

視察 (町内一円)

28日

総務常任委員会

## 《8月》

10日

全員協議会

18日

東牟婁郡町村議会議長会臨時総会(串本町)

24日

全員協議会

30日

議会運営委員会



月下美人

# 編集委員会より

この夏日本列島は台風など、各地で災害がありました。幸い古座川町では被害は最小限にとどまったようです。最近朝夕が涼しくなり、過ごしやすくなりました。

9月には自転車のロードレースがあり、沿道から観衆が声援を送りました。産業が衰退し、人口減少が続く中、町を盛り上げることにつながれば何でもやってみるのもよいかと思えます。

9月議会では、補正予算案など22件が審議され、可決されました。主な支出は民生費で複合センター改修費用として3141万円、商工費で松根公衆トイレ新築工事として1200万円が計上されています。町民の皆様役に立てれば幸いです。秋も押し迫り今年も後わずか、皆様のご健康をお祈りします。

(中田 善和)